//

いわて マナビィ マガジン

No.167　　2018. 9.10

//

何気なくネットを見ていると、「平成最後の〇〇」というワードがたくさん出ていることに気づきました。その中には、「平成最後の百姓一揆」というものがありました。皆さんは、このワードについてどんな内容を表しているか想像ができるでしょうか？

甲子園に出場し大活躍した、金足農業高等学校野球部を称して言っているものです。

言われてみれば、来年の５月からは新元号だとか･･･。

さて、今回のマナビィ　マガジンは、「推進センター事業の報告」と「10 月の事業・前半の予定」についてお知らせをいたします。

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

センター情報事業報告

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

◆センター長、公民館長、主管課長等セミナー

【実施日】平成 30 年 9 月 3 日（月）

【会場】岩手県立生涯学習推進センター（花巻市）

【内容】

〇講演「『地域社会教育施設』としての公民館を考える」

[講師]弘前学院大学文学部

准教授　生島　美和 氏

※地域住民の学習支援・力量形成を行う場という観点に立ち、公民館をはじめとする社会教育施設の今後のあり方について学びました。

―――――――――――――――――――――――――――――――――――――――

【受講者からの感想】

・指定管理者制度がよく理解できた。公民館のあり方についても確認でき、有意義な時間であった。（センター長、公民館長）

・自治体の所管が替わったり、センター化したりしても、「住民の憩いの場」「学ぶ場」「結ぶ場」として不変であることを示していただいた。

また、それを維持していくためのポイントを各分野、視点からご教示いただいた。（センター長、公民館長）

・現在は、公民館として設置されているが、センター化の計画があることから、今後の課題等、ポイントの掘り起こしができた。
（公民館職員）

◆子育て支援活動交流研修会
【実施日】平成 30 年 9 月 4 日（火）

【会場】岩手県立生涯学習推進センター（花巻市）

【内容】
〇講話「我が子の発達障がいと共に」
[発表者]山本　チエリ 氏

※発達障がいのお子さんを育てている母親の立場から、日常心がけていることについてお話いただきました。

〇実践発表「『ペアレント・トレーニング』の実際」
[講師]特定非営利活動法人紫波さぷり　理事長　細川　恵子 氏
[助言者]盛岡大学短期大学部長　幼児教育科長　嶋野　重行 氏

※子育てを支援する会の立ち上げの経緯から、「ペアレント・トレーニング」を実施し、普及活動を行っている現在の様子についてお話いただきました。

〇講義「個に応じた子どもの見方・関わり方」
〇ワークショップ「子ども達とハッピーに生きるには～子どもと関わっている私たちにできること～」
[講師・進行・助言]
盛岡大学短期大学部長　幼児教育科長　嶋野　重行 氏

※グループに分かれ、地域での支援活動の方向性について話し合いました。

【受講者からの感想】

・講話が素晴らしかった。現場での対応は、机上の議論だけでなく、我々の思い・親の意見・気持ちに一番寄り添える立場であってほしいと思った。（保護者）

・日々、子どもと接する上で、障がいのあるなしに関わらず、心がけていかなければならないこと、注意すべきことを学ぶことができた。（放課後児童クラブ・放課後子ども教室関係者）

・自分も子育てに悩んでいるので、とても勉強になった。ワークショップでは、実際体験している方々の話を聞くことができて参考になった。（小・中学校関係者）

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

センター情報（10 月の事業・前半の予定）

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

（１）子どもの学びを支えるセミナー・県北会場

「青少年教育担当者研修会」(10/5)

【対象】

・市町村教育委員会の生涯学習・社会教育関係職員（公民館・地区センター職員含む）

・国公立青少年教育施設職員及び施設ボランティア

・ＮＰＯ法人・地域づくり関係職員

・社会教育関係団体（青少年教育関係）職員

・放課後児童クラブ及び放課後子ども教室関係者

・学校教育関係者　等

【会場】久慈地区合同庁舎（久慈市）

【研修内容】

◆演習①「コミュニケーションを円滑にするアイスブレイクの手法」

[講師]岩手県立県北青少年の家　研修班長　吉田　智 氏

◆演習②「関係づくりプログラムの手法」

[講師] 国立岩手山青少年交流の家

副主任企画指導専門職　上村　佳邦 氏

事業推進係長　田口　康宏　氏

◆情報交流「ネットワークをつくりましょう！」

[進行]県立生涯学習推進センター　社会教育主事　丹　康浩
県北教育事務所　主任社会教育主事　西野　悟
県北教育事務所　社会教育主事　佐々木　正輝

【おすすめポイント！】
◎２つの演習では、様々なアイスブレイクやアドベンチャープログラムの手法を体験しながら、コミュニケーションが円滑になる雰囲気づくりと集団で活動する際の人間関係づくりを学びます。

◎情報交流では、青少年教育に携わる関係者相互のネットワークを広げ、より良い事業を考えていく契機にします。

（２）子育て・家庭教育相談担当者研修会Ⅰ（10/9）
【対象】
・青少年・家庭教育・子育て等の相談機関担当者（電話相談員等）
・市町村子育て支援担当者、子育て支援関係者　等

【会場】岩手県立生涯学習推進センター（花巻市）

【研修内容】
◆講義「相談員としての心構え～話を聴く～」
[講師]盛岡大学文学部児童教育学科　教授　春日　菜穂美 氏

【おすすめポイント！】
◎実践家として活動している講師から、相談対応についての心構えと相談員としてのスキルを学びます。

（３）広報スキルアップ研修講座(10/15)
【対象】
・市町村公民館・地区センター等職員
・市町村の生涯学習・社会教育関係職員（図書館職員を含む）
・その他生涯学習関係者等

【会場】岩手県立総合教育センター（花巻市）技術・情報教育棟２階
第２情報処理実習室

※問い合わせ先は、岩手県立生涯学習推進センター

【研修内容】
◆講義「集客力アップの法則を教えます」
[講師]パシオンＴＯＫＹＯ　センター長　坂田　静香 氏

◆講義・演習「ここまでできる！word のテクニック」
[講師] パシオンＴＯＫＹＯ　センター長　坂田　静香 氏

【おすすめポイント！】
◎前半の講義では、講座を企画する際のポイントと効果的な広報のコツを学びます。

◎後半の講義・演習では、word の機能を使いこなす技術とそれを組み合わせる裏技を学びます。また、その技術を使って、持参したチラシを魅力的なチラシに作り変える活動を行います。

★詳しくは、「まなびネットいわて」に随時、最新情報を掲載しております。　　↓↓↓↓
http://www2.pref.iwate.jp/~hp1595/29youkou/29youkou.html

▼▲▼▲▼▲▼▲▼▲▼▲▼▲▼▲▼▲▼▲▼▲▼▲▼▲▼▲▼▲▼▲▼

このメールマガジンは、県内小中学校、社会教育関係者及び生涯学習・ 社会教育に関心を持たれている登録者の皆様に無料で配信しています。 ご意見・ご感想、登録・登録解除は下記アドレスにご連絡ください。 ⇒　E-mail；kouji-kumagai@pref.iwate.jp

メルマガのバックナンバーをセンターＨＰ「まなびネットいわて」で閲覧できます。⇒　http://www2.pref.iwate.jp/~hp1595/
左下の「発行物・刊行物」＞「いわてマナビィマガジン」をクリック

★ 携帯・スマホで受信の場合、メールが届かないことがあります。迷惑メール対策として、特定の発信者からのメールのみを受信するドメイン指定受信機能と思われます。受信設定の指定メールアドレス欄に「pref.iwate.jp」の設定をお願いいたします。

▼▲▼▲▼▲▼▲▼▲▼▲▼▲▼▲▼▲▼▲▼▲▼▲▼▲▼▲▼▲▼▲▼

発　行：岩手県立生涯学習推進センター　（花巻市北湯口 2-82-13）
編　集：熊　谷　　浩　二